

TESTPASSPORT

練習問題



高品質な学習リソース

<https://www.testpassport.jp>

1年間無料アップデート

Exam: **000-039J**

Title : IBM Tivoli Access Manager
for e-business V6.1.1
Implementation

Version : DEMO

1.WebSEAL はクラスタリング構成の一部としてバックエンド Web サーバーに高可用性を提供する必要がある場合、高レベルの設定文書には何が含まれていますか？

- A. Policy Server のレプリケーション
- B. WebSEAL ジャンクションのレプリケーション
- C. バックエンド Web Server のレプリケーション
- D. LDAP 高可用性およびレプリケーション

Answer: B

2.e-ビジネス環境 V6.1.1 は、IBM Tivoli Access Manager で使用するユーザーがレジストリを決定する 2 つのサポートはどのようなオプションがあります。？（2 つ選択してください。）

- A. IBM Tivoli Directory Server
- B. オープンソースの LDAP サーバ
- C. ノベルの Java Directory Server
- D. Oracle のユーザーディレクトリサーバー
- E. Microsoft Active Directory アプリケーションモード (ADAM)

Answer: A, E

3.どのようなセッション情報が障害発生後に回復することができますここで、e-ビジネス V6.1.1 セッション Management Server (SMS) のアーキテクチャ用のフォールトトレラントでスケーラブルな IBM Tivoli Access Manager を使用して追跡する必要があるユーザーセッションの多数のソリューションの要件を満たしている？

- A. SMS サーバが 64 ビット JVM を使用して、セッション情報の保管場所メモリで使用してクラスタの WebSphere V7.0 サーバー上にデプロイされます。
- B. SMS サーバが 32 ビット JVM を使用してセッション情報をクラスタの IBM DB2 データベースの格納場所を使用するクラスタの WebSphere V7.0 サーバー上にデプロイされます。
- C. SMS サーバが 64 ビット JVM を使用してセッション情報をクラスタの IBM DB2 データベースの格納場所を使用するクラスタの WebSphere V7.0 サーバー上にデプロイされます。
- D. SMS サーバが 32 ビット JVM を使用し、WebSphere eXtreme Scale はすべてのセッション情報 V7.0 保管場所を使用するクラスタの WebSphere V7.0 サーバー上にデプロイされます。

Answer: D

4.どのように e-ビジネスのための 5 つの V6.1.1 は、IBM Tivoli Access Manager は、(Tivoli Access Manager の) 管理者は単一の Tivoli Access Manager 環境の従業員の残りの部分とは異なるパスワードポリシーを指定することができますか？

- A. 管理者を作成する場合、グローバルパスワードポリシーとは異なるカスタムパスワードポリシーを適用します。
- B. 管理者を作成場合は、別のパスワードポリシーで特殊な Tivoli Access Manager グループに追加します。
- C. Tivoli Access Manager 内の他の従業員のための LDAP の Tivoli Access Manager の管理者のパスワードポリシーを設定します。
- D. 特殊な Tivoli Access Manager の管理者の設定を有効に WebSEAL が構成ファイル内のパスワードポリシーを設定します。

Answer: A

5.顧客は、WebSEAL インスタンスを含む e-ビジネス V6.1.1 環境用の IBM Tivoli Access Manager を計画しています。この実装のための 3 つの考慮事項は何ですか？（3 つ選択してください。）

- A. 認証タイプ
- B. 認可サーバーの場所
- C. ステートフル接合の要件
- D. SMTP または TCP のように作成接合
- E. 管理型（の pdadmin または WPM）
- F. 接合タイプ（標準、バーチャルホスト、透明）

Answer: A, C, F

6.サービスデスクをリセットするパスワードは、5 つの後、ログオン試行が失敗した企業ポリシーの状態。どのレポートには、パスワードのリセットのための修飾ユーザーID を提供しています？

- A. ロックされたアカウントの履歴
- B. ユーザーパスワードの変更履歴
- C. 失敗した認証イベント履歴
- D. 失敗した認証イベントの歴史

Answer: D

7.高レベルのコンフィギュレーションドキュメント、e-ビジネス V6.1.1 は、IBM Tivoli Access Manager を作成中（の Tivoli Access Manager）のアーキテクトは、Tivoli Access Manager コンポーネントのネットワークゾーンの位置を表現する必要があります。WebSEAL は、外部の顧客のためにインターネットからアクセスできるようになります。建築家は、設定文書でどの 3 つのインストールオプションが含まれていますか？（3 つ選択してください。）

- A. WebSEAL は、DMZ にインストールされている
- B. ポリシーサーバは、DMZ にインストールされている
- C. WebSEAL は、イントラネットにインストール
- D. ユーザー登録リポジトリは、DMZ にインストールされている
- E. Policy Server は、イントラネットにインストール
- F. ユーザー登録リポジトリは、イントラネットにインストール

Answer: A, E, F

8.ユーザーのパスワードが盗まれた。インシデントレポートチームは、ユーザーがパスワードを変更する前に事件で使用された正確にどのアプリケーションを認識する必要があります。どのレポートが必要ですか？

- A. ユーザー別の監査イベント履歴
- B. アクセッサによってリソースへのアクセス
- C. ユーザーパスワードの変更履歴
- D. アクションによる認証イベント履歴

Answer: A

9.IBM e-ビジネスインフラストラクチャの V6.1.1 の Tivoli Access Manager は、すでにイントラネットは、WebSEAL を使用して従業員のための Web アプリケーションを保護する既存の表示 button.An をクリックします。次のステップは、インターネットの顧客向けの Web アプリケーションにアクセスできるようにすることです。何が最も安全で論理的な流れでしょうか？

- A. Flow A
- B. Flow B
- C. Flow C
- D. Flow D

Answer: C

10. Policy Server の二つの機能は何ですか？（2つ選択してください。）

- A. それは、オペレーティングファイルシステムを保持しています。
- B. それはパッチレベルに関する最新情報を取得します。
- C. それは、現在のトランザクションの日付と時刻を提供します。
- D. それは他の IBM Tivoli Access Manager サーバーに関するロケーション情報を保持しています。
- E. これは、マスター許可データベースと認証データベースのためのプロセスの更新を維持しています。

Answer: D, E

11. どの文(s) はポリシープロキシサーバーについて真ですか？ それは本当のポリシーサーバーにオープンされている必要があり、インバウンドファイアウォールポートの数を減らすことができます。これは、スタンバイポリシーサーバーとして機能します。これは、ファイアウォール上で開かれている必要がありアウトバウンドファイアウォールポートの数を減らすことができます。それは、安全な IBM Tivoli Access Manager のドメインのマスター許可データベースをキャッシュしますか？

- A. only statement 1
- B. only statement 2
- C. statements 1 and 3
- D. statements 1 and 4

Answer: D

12. どの 2 つのコンポーネントは、初期の管理ドメインを作成するために必要ですか？（2つ選択してください。）

- A. ポリシーサーバ
- B. レジストリサーバー
- C. ポリシープロキシサーバ
- D. 許可サーバー
- E. セッション管理サーバ

Answer: A, B

13. れている 3 つのオペレーティングシステムは、IBM Tivoli Access Manager ポリシーサーバーがインストールおよび構成することができますか？（3つ選択してください。）

- A. AIX V5.1
- B. AIX V5.2
- C. Windows XP
- D. z/OS V1.11
- E. Linux on x86_64
- F. Windows 2003 / 2008 Advance Enterprise

Answer: B, E, F

14.ポリシーサーバがダウンした場合はどうなりますか？

- A. サービスは利用できません: WebSEAL は、503 を返します。
- B. WebSEAL は、すべての着信要求に対するアクセスを拒否します。
- C. WebSEAL は、もはやユーザの認証や権限付与をすることができません。
- D. WebSEAL は、仕事を続け、エンドユーザーは、失敗を認識しません。

Answer: D

15.e-ビジネス V6.1.1 ファイルのどの IBM Tivoli Access Manager は、LDAP レプリカを構成するために使用されていますか？

- A. pd.conf
- B. ldap.conf
- C. ibmslapd.conf
- D. PDJLog.properties

Answer: B

16.e-ビジネス V6.1.1 環境のために新しい IBM Tivoli Access Manager をインストールおよび構成するには、正しい順序とは何ですか？

- A. ユーザーレジストリーは、WebSphere、Web ポータルマネージャー、ポリシーサーバ
- B. ユーザーレジストリー、Web ポータルマネージャー、ポリシーサーバは、WebSphere
- C. ユーザーレジストリー、Web ポータルマネージャーは、WebSphere、ポリシーサーバ
- D. ユーザーレジストリー、ポリシーサーバは、WebSphere、Web ポータルマネージャー

Answer: D

17.アクセス制御リストのアクセス許可はコンテナ（JACC）の Java Access の契約が e-ビジネス V6.1.1 は、IBM Tivoli Access Manager に対して有効になっている WebSphere 上でホストされるアプリケーションへのアクセスを指定する？

- A. x
- B. i
- C. T
- D. r

Answer: B

18.e-ビジネス V6.1.1 は、IBM Tivoli Access Manager によって使用されるデフォルトのキーストアのタイプは何ですか？

- A. jks
- B. kdb
- C. cms
- D. pks12

Answer: C

19.ユーザーが WebSEAL ドメイン内のリソースを要求すると、WebSEAL は、認証に成功すると、ポリシーのチェック時にリソースをユーザーに送信します。この標準的な応答の代替として、WebSEAL は自動的に特別に指定された家庭やウェルカムページにユーザーをリダイレクトするように構成することができます。これはどのように達成されますか？

- A. Edit the WebSEAL configuration file and uncomment the enable-login-redirect-page in the [acct-mgt] stanza and specify a page location, for example:[acct-mgt]enable-login-redirect-page = /jct/intro-page.html
- B. Edit the WebSEAL configuration file and uncomment the enable-login-redirect-page in the [enable-redirects] stanza and specify a page location, for example:[enable-redirects]enable-login-redirect-page = /jct/intro-page.html
- C. Edit the WebSEAL configuration file and enable the redirect for each authentication method by uncommenting the entry for each method in the [enable-redirects] stanza, for example:[enable-redirects]redirect = forms-authredirect = basic-authredirect = cert-authredirect = token-authredirect = ext-auth-interfaceThen specify the login-redirect-page in the [acct-mgt] stanza, for example:[acct-mgt]login-redirect-page = /jct/intro-page.html
- D. Edit the WebSEAL configuration file and enable the redirect for each authentication method by uncommenting the entry for each method in the [enable-redirects] and specify a page location, for example:[enable-redirects]forms-auth-redir-page = /jct/intro-page-1.htmlbasic-auth-redir-page = /jct/intro-page-2.htmlcert-auth-redir-page = /jct/intro-page-3.htmltoken-auth-redir-page = /jct/intro-page-4.htmlext-auth-interface-redir-page = /jct/intro-page-5.html

Answer: C

20.デフォルト設定されたポリシーサーバとファイアウォールのポートがこれらの 2 つのコンポーネント間で開いておく必要があります WebSEAL の間の通信を達成するために？

- A. ports 80 and 389
- B. ports 636 and 6881
- C. ports 9080 and 9443
- D. ports 7135 and 7234

Answer: B, C